神社に入る際には、拝観者は本殿へ進む前に、ある儀式を行って自らを清めることが求められています。これは手水舎というこの儀式を行う施設で行われます。ここには柄杓が置いてあるので、それを使って手を洗い、口とそそぎます。信仰にかかわらず、誰もが行うことが歓迎されています。